

2 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
 目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	38 48	職員側の業務を優先するあまり、入居者の趣味活動の時間が以前より減ってしまっている状況がある。	入居者が日々の生活の中で、楽しみや生きがいを見い出せるようにする。	職員の業務の優先順位を考え直し、入居者の意見を取り入れて、全員が参加できるような趣味活動を行っていく。	6か月
2	36	職員の言葉遣いに、優しさが少ないように感じられる。	業務をするにあたり、職員は気持ちにゆとりを持って入居者と接するように心掛け、優しい言葉掛けに努める。	・入居者の生活が主体であると自覚し、接する機会を積極的に設けていく。 ・一人の職員に負担がかからないように、業務の分散と役割分担を決めて行う。	6か月
3					か月
4					か月
5					か月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。